内閣府

内閣府一般職採用担当窓口　大臣官房人事課任用係

〒100-8914 千代田区永田町1-6-1　TEL：03-5253-2111（内線31343）

https://www.cao.go.jp/

●内閣府本府庁舎／中央合同庁舎第８号館

〒100-8914 千代田区永田町1-6-1

＜内閣府本府庁舎＞

- 大臣官房（会計課、政府広報室、厚生管理官）
- 政策統括官（原子力防災担当）
- 知的財産戦略推進事務局
- 賞勲局

＜中央合同庁舎第８号館＞

- 大臣官房
  （総務課、人事課、企画調整課、政策評価広報課、公文書管理課）
- 政策統括官（経済財政運営担当）
- 政策統括官（経済社会システム担当）
- 政策統括官（経済財政分析担当）
- 政策統括官（防災担当）
- 政策統括官（沖縄政策担当）
- 政策統括官（共生・共助担当）
- 男女共同参画局
- 沖縄振興局
- 経済社会総合研究所
- 科学技術・イノベーション推進事務局
- 北方対策本部

●中央合同庁舎第４号館

〒100-8970 千代田区霞が関3-1-1

- 消費者委員会事務局
- 国際平和協力本部事務局

●永田町合同庁舎

〒100-0014 千代田区永田町1-11-39

- 地方創生推進事務局
- 健康・医療戦略推進事務局

●迎賓館

〒107-0051 港区元赤坂2-1-1

●宇宙開発戦略推進事務局
●総合海洋政策推進事務局

〒100-0013 千代田区霞が関3-7-1

●日本学術会議

〒106-8555 港区六本木7-22-34

●沖縄総合事務局

〒900-0006 那覇市おもろまち2-1-1
那覇第２地方合同庁舎２号館

2025

内閣府

Cabinet Office, Government of Japan

一般職採用案内

内閣府本府職員の行動指針

1 国民目線から、国民の幸せや豊かさを追求します。

私たちは、内閣総理大臣のリーダーシップを支え、政府全体の見地から総合調整を担う組織の一員です。常に視野を広く保ち、特定の利益にとらわれず、国民全体の幸せや豊かさのために業務を行います。

2 チャレンジ精神と柔軟性を持って新しい課題に取り組みます。

私たちは、内閣の重要政策を担う組織の一員です。経済・社会の変化や国民のニーズを先取りし、常にチャレンジ精神を持って新しい課題に取り組みます。また、既存の枠組みや先入観にとらわれず、自らも柔軟に変化し続ける姿勢を大切にします。

3 国民の信頼や期待に応えるため、コミュニケーションを重視します。

私たちは、国民の立場で政策を推進する組織の一員です。国民から寄せられる信頼や期待に応えるため、常に説明責任や適切な情報発信など効果的なコミュニケーションを意識しながら業務に当たります。

4 自覚と誇りを持って専門性を高め、組織の持つ多様性を最大限にいかします。

私たちは、高度な専門性を持つ多様な人材が集まる組織の一員です。一人一人がプロとしての自覚と誇りを持ち、それぞれの専門性を高めるとともに、チームとして多様な専門性が相乗効果（シナジー）を生み出す職場づくりに努めます。

5 社会の一員としての役割を大切にし、職場外での経験を業務にいかします。

私たちは、内閣府本府職員であると同時に、家庭、地域、社会の一員です。より良い政策の実現に資するためにも、一人一人が社会の一員としての役割を大切にし、職場外での様々な経験から日々の業務に更なる活力を生み出すことを目指します。

一般職採用案内

CONTENTS

内閣府の組織概要及び事務体制 …… 3

写真や図で見る内閣府の業務 …… 5

部局紹介

① 大臣官房総務課　松田 奈千 …… 9
② 大臣官房政府広報室　平井 樺織 …… 9
③ 政策統括官（経済財政運営担当）　小林 雄紀 …… 10
④ 政策統括官（経済財政分析担当）　辻村 龍仁 …… 10
⑤ 政策統括官（防災担当）　石田 哲平 …… 11
⑥ 政策統括官（共生・共助担当）　蔭山 滉了 …… 11
⑦ 賞勲局　矢澤 詩緒 …… 12
⑧ 男女共同参画局　渋谷 茜音 …… 12
⑨ 沖縄振興局　髙橋 貴紀 …… 13
⑩ 北方対策本部　岡部 采奈 …… 13
⑪ 経済社会総合研究所　山本 暁史 …… 14
⑫ 迎賓館　宍戸 豪 …… 14

出向者からのメッセージ

① 内閣官房　米山 綾乃 …… 15
② 消費者庁　水品 磨乃 …… 15
③ こども家庭庁　篠原 諒 …… 16
④ 在チリ日本国大使館　畑中 拓也 …… 16

職員の１日のスケジュール

日本学術会議事務局　中島 さやか …… 17
大臣官房会計課　川本 航平 …… 18

キャリアパス・研修制度・DX

① 大臣官房人事課　樋下 佳奈 …… 19
② 政策統括官（経済財政分析担当）　伊藤 久仁良 …… 20
研修制度・DX …… 21

若手職員対談 …… 23

大臣官房企画調整課　加藤 駿
経済社会総合研究所　小鍋 芽依

内閣府のワークライフバランス …… 25

経済社会総合研究所　高山 実穂 …… 26
大臣官房会計課　宮北 優人 …… 26

2024年度入府者からみなさんへ …… 27

採用関連情報 …… 29

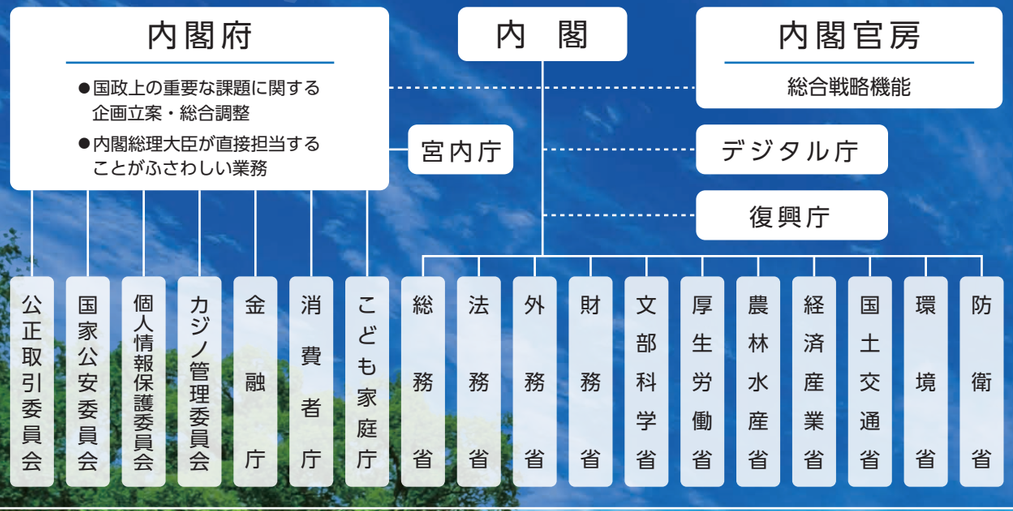
内閣府の組織概要及び事務体制

内閣府の組織概要

内閣府の位置づけと任務

内閣府は、内閣及び内閣総理大臣の主導による国政運営を実現するため、内閣総理大臣の補佐・支援体制の強化を目指して平成13年（2001年）に設置された内閣総理大臣を長とする内閣の機関です。行政事務を分担管理している各省より一段高い立場から、国政上の重要な政策について企画立案・総合調整等を行っています。

中央省庁概要図



内閣府の特徴

特命担当大臣

内閣府には、重要政策に関する企画立案・総合調整を迅速かつ強力に行うため、特命担当大臣が置かれています。

重要政策会議

内閣総理大臣がリーダーシップを発揮するためには、政策選択に資する情報の収集や政策効果の分析など、英知の結集がボトムアップとして重要となります。

内閣府には、そのような英知を結集する「知恵の場」としての役割があり、経済財政諮問会議、総合科学技術・イノベーション会議、国家戦略特別区域諮問会議、中央防災会議、男女共同参画会議など各分野の専門家や関係閣僚などで構成される重要政策会議などが設置されています。

内閣総理大臣

内閣官房長官

●特命担当大臣

金融、原子力損害賠償・廃炉等支援機構、原子力防災、規制改革、防災、海洋政策、こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画、共生・共助、経済財政政策、クールジャパン戦略、知的財産戦略、科学技術政策、宇宙政策、経済安全保障、沖縄及び北方対策、消費者及び食品安全、地方創生、アイヌ施策

●重要政策会議

- 経済財政諮問会議
- 総合科学技術・イノベーション会議
- 国家戦略特別区域諮問会議
- 中央防災会議
- 男女共同参画会議

内閣府職員（下記組織図）

内閣府本府の事務体制

事務次官

内閣府審議官

大臣官房	政策統括官（経済財政運営担当）	政策統括官（経済社会システム担当）	政策統括官（経済財政分析担当）	政策統括官（防災担当）	政策統括官（原子力防災担当）	政策統括官（沖縄政策担当）	政策統括官（共生・共助担当）	政策統括官（重要土地担当）
総務課（P.9）	総括担当	総括担当	総括担当（P.10）	総括担当	総括担当	総括担当	総括担当	総括担当
人事課	経済対策・金融担当	企画担当	企画担当	災害緊急事態対処担当	企画・国際担当	政策調整担当	総合調整担当	防衛施設担当
会計課	企画担当	財政運営基本担当	地域担当	地方・訓練担当	地域防災担当	企画担当	成果連動型事業推進担当	生活関連施設等担当
企画調整課	経済見通し担当（P.10）	社会システム担当	海外担当	調査・企画担当	総合調整・訓練担当	産業振興担当	青年国際交流担当	国境離島等担当
政策評価広報課	産業・雇用担当	社会基盤担当		防災計画担当			共助社会づくり推進担当	調査分析担当
公文書管理課	予算編成基本方針担当	市場システム担当		普及啓発・連携担当			高齢社会対策担当（P.11）	
政府広報室（P.9）	国際経済担当	民間資金等活用事業推進担当		防災デジタル・物資支援担当			障害者施策担当	
厚生管理官	地域経済活性化支援機構担当			避難生活担当（P.11）			交通安全対策担当	
				被災者生活再建担当			性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進担当	
				復旧・復興担当				

政策統括官（経済安全保障担当）	独立公文書管理監	賞勲局	男女共同参画局	沖縄振興局	特別の機関	施設等機関	地方支分部局
総括・企画担当		総務課	総務課（P.12）	総務課（P.13）	地方創生推進事務局	経済社会総合研究所（P.14）	沖縄総合事務局
特定重要物資担当		審査官（P.12）	推進課	振興第一担当	知的財産戦略推進事務局	迎賓館（P.14）	
特定社会基盤役務担当			男女間暴力対策課	振興第二担当	科学技術・イノベーション推進事務局		
特定重要技術担当				振興第三担当	健康・医療戦略推進事務局		
特許出願非公開担当				調査金融担当	宇宙開発戦略推進事務局		
重要経済安保情報保護活用担当				特定事業担当	北方対策本部（P.13）		
					総合海洋政策推進事務局		
					国際平和協力本部事務局		
					日本学術会議事務局		
					官民人材交流センター		
					等		

訓令によって定められている組織
- 対日直接投資推進室
- 地方分権改革推進室
- 規制改革推進室
- 計量分析室
- 仕事と生活の調和推進室
- 公文書監察室
- 休眠預金等活用担当室
- 孤独・孤立対策推進室　等

審議会等
- 公文書管理委員会
- 障害者政策委員会
- 公益認定等委員会
- 沖縄振興審議会
- 食品安全委員会
- 消費者委員会　等

※図内に記されたページには、部局紹介が掲載されています。

内閣府の主な業務

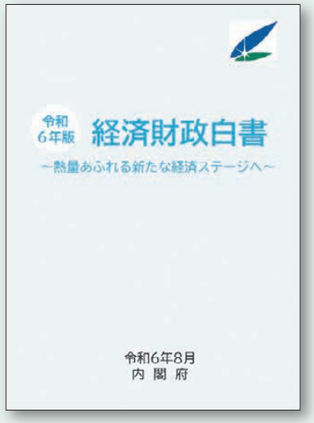
内閣府は政府の中核かつ多様な業務を担当する組織です。その一例を写真等でご紹介します。

経済財政政策

内閣の重要政策である経済財政政策を担当しています。

出典：首相官邸ホームページ
(https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/17keizai.html)
経済財政諮問会議

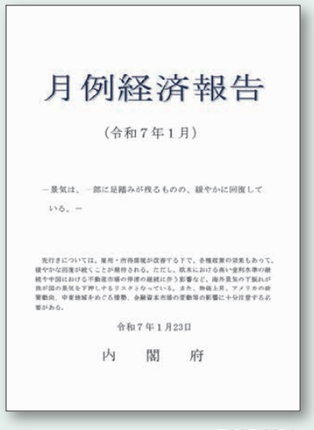
出典：首相官邸ホームページ
(https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202501/23getsurei.html)
月例経済報告等に関する関係閣僚会議



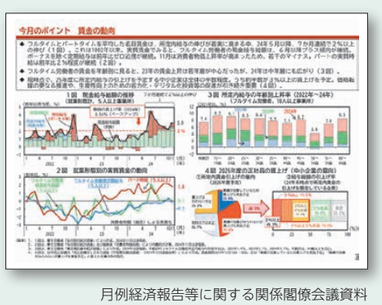
経済財政白書

世界経済の潮流

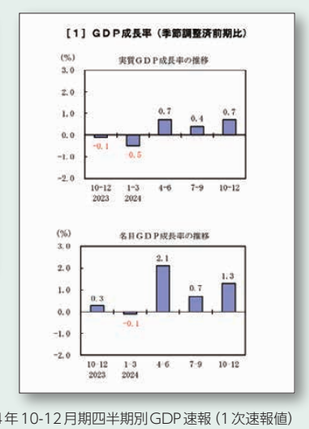
地域課題分析レポート



月例経済報告



月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料



2024年10-12月期四半期別GDP速報（1次速報値）

政府広報

政府の重要施策について、その背景、必要性、内容などを広く国民に知っていただき、これらの施策に対する国民の理解と協力を得るため、政府広報を行っています。

政府広報室が運営する公式サイト
「政府広報オンライン」

SNS広告等で配信
「GO GX！JAPAN」

テレビ番組スタジオ風景

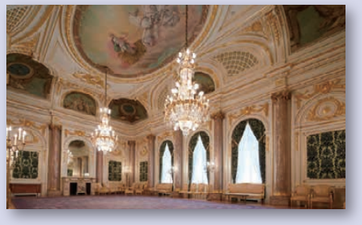
テレビスポットCMで放送
「年収の壁・社会保険適用拡大」

屋外広告等で放映
「もっと子育て応援！児童手当」

迎賓館

世界各国から国王、大統領、首相などの賓客をお迎えする国の迎賓施設です。

迎賓館赤坂離宮



朝日の間

和風別館

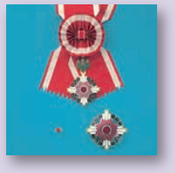
京都迎賓館

一般公開（夜間公開）

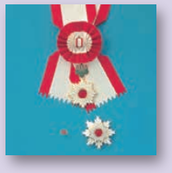
勲章・褒章

春秋叙勲等における勲章等の授与の審査などの栄典に関する事務を行っています。

大勲位菊花章

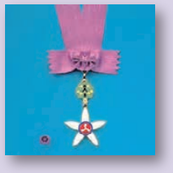


桐花大綬章



旭日章

瑞宝章



文化勲章

宝冠章

防災・原子力防災

防災に関する基本的な政策、大規模災害発生時の対処に関する業務、
また、地域の原子力防災体制の充実・強化に係る業務を推進しています。

出典：首相官邸ホームページ（https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202406/28bousai.html）　中央防災会議

防災白書

令和６年能登半島地震及び９月20日からの大雨による被災状況視察のための石川県訪問
出典：首相官邸ホームページ
（https://www.kantei.go.jp/jp/102_ishiba/actions/202410/5sisatsu.html）

原子力防災会議
出典：首相官邸ホームページ
（https://www.kantei.go.jp/jp/99_suga/actions/202109/07genshiryoku.html）

令和６年度原子力総合防災訓練

共生・共助

年齢・障害等に関わりなく安全・安心に暮らせ（共生）、互いに支え合う（共助）社会の実現に資するビジョン、目標、施策の方向性を、政府の基本方針（大綱や計画など）として定め、政府一体の取組として強力に推進しています。

青年国際交流事業

高齢社会白書

障害者週間

バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰式

令和７年春の全国交通安全運動

性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進

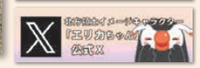
休眠預金等活用制度

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

北方対策

外交交渉を支える広報・啓発の充実や北方四島との交流事業等、
北方領土問題解決に向けた諸施策を推進しています。

着ぐるみのエリカちゃんは全国各地で開催されているイベント等に登場し、一緒に啓発活動を行っています。



北方領土
イメージキャラクター
「エリカちゃん」
X

北方領土
イメージキャラクター
「エリカちゃん」
facebook

北方領土イメージ
キャラクター
エリカちゃん

みんなに北方領土について
知ってもらいたくて、
うまれたんだピッ♪
北方四島が大好きで、四島それぞれに
エトピリカのお友達がすんでるッピ♪
全国を飛び回っているから、
見つけたら優しく声を掛けてピ♪

船舶「えとぴりか」は、北方四島交流等事業のために設計、建造されました。

男女共同参画

男女共同参画社会の
実現に向けて、あらゆる
取組を推進しています。

出典：首相官邸ホームページ　男女共同参画会議
（https://www.kantei.go.jp/jp/103/actions/202412/13danjo.html）

女性に対する
暴力をなくす運動

男女共同参画白書

女性に対する暴力をなくす運動における
パープル・ライトアップ

カエル！ ジャパン

理工チャレンジ

沖縄政策

国家戦略として、様々な
沖縄振興策を実施しています。

那覇空港第二滑走路など沖縄県内の社会基盤整備を推進しています。

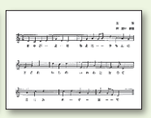
令和元年10月、首里城において火災が発生しましたが、令和8年までの正殿復元に向け政府として責任を持って取り組みます。

世界最高水準の教育研究を行う沖縄科学技術大学院大学（OIST（オイスト））を支援しています。

沖縄は多数の離島から成っており、これら離島の活性化を推進しています。

内閣府は多種多様な業務を担っています

国旗及び国歌に関する法律



元号法

元日	成人の日	建国記念の日	天皇誕生日
春分の日	昭和の日	憲法記念日	みどりの日
こどもの日	海の日	山の日	敬老の日
秋分の日	スポーツの日	文化の日	勤労感謝の日

国民の祝日に関する法律

地域経済分析システム（RESAS（リーサス））
デジタル田園都市国家構想データ分析
評価プラットフォーム（RAIDA（レイダ））

ムーンショット型研究開発制度

企業版ふるさと納税

国際平和協力

大臣官房総務課 01

大臣官房総務課秘書専門職付
内閣府特命担当大臣付

松田 奈千 *Matsuda Nachi*

Career

令和　3年　大臣官房人事課庶務・文書係
　　大臣官房政府広報室会計担当主査付
令和　5年　内閣官房拉致問題対策本部事務局総務・拉致被害者等支援室室員
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

大臣は幅広い分野を所管されていることから、日々所管部局等から多くの連絡が届きます。大臣のご予定に漏れがないよう、大臣室内はもちろん所管部局等とも密に連携し、連絡が届き次第、速やかに内容を確認するようにしています。また、所管部局等からの連絡を踏まえ、大臣秘書官に相談する際には事前に自分自身が気になった内容を担当者に確認を行うなど、大臣秘書官の負担を少しでも減らすことができるよう心がけています。

採用一年目の思い出

内閣府に入庁した際はパソコンの操作や礼儀作法もままならず、業務以前の部分で苦しむことも多くありましたが、所属先の上司や周りの先輩職員の方々は皆さん優しく、初歩的な内容から丁寧にご指導してくださり、少しずつ職場の環境に慣れていくことができました。

また、東日本大震災の追悼式にて受付等の手伝いをさせていただいた際に、実際に総理大臣や各国務大臣を見た時はとても感動したのを、今でも鮮明に覚えています。

所属している部局全体の紹介

大臣官房総務課では、主に内閣府の所管事務の総合調整を担っており、具体的な業務としては、部局間の総合調整業務、国会対応業務、政務三役等の秘書業務、文書審査等の多岐にわたっております。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私は大臣室において、国務大臣及び大臣秘書官のサポート業務に従事しております。私が現在お仕えする三原じゅん子内閣府特命担当大臣におかれては、幅広い分野を所管されていることから、大臣秘書官ご指示のもと、大臣が所管されている内閣府及びこども家庭庁の部局、議員事務所等と連携をとり、大臣にご説明する案件の確認を行ったり、公務日程、国会対応、出張・視察及びメディア出演等の調整を行っています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

大臣の所管部局及び議員事務所等の多くの関係者と関わりながら業務をすることはとても責任が大きいことではありますが、国会対応や法案準備等、大臣のもとで通常は経験できない業務に従事できることにとてもやりがいを感じております。

政府広報 02

大臣官房政府広報室
広報第１担当主査付

平井 樺織 *Hirai Kaori*

Career

平成 31年　経済社会総合研究所国民経済計算部 国民支出課
令和　3年　内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
令和　5年　大臣官房企画調整課企画係
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

政府広報室では、複数の媒体にてそれぞれの案件を同時並行で担当しているため、各案件に遅れが生じないよう、一連のスケジュールを把握し、余裕を持った業務をするよう心がけています。また、より効果的に広報できるよう、訴求したいポイントが正しく伝わりやすいかどうか気を配りながら、担当内や各担当府省庁と積極的にコミュニケーションをとり、連携して業務を行うようにしています。

内閣府の求める人材

内閣府は政策分野が幅広く、業務内容が多岐にわたるため、部局が異なれば仕事内容も大きく異なります。私自身も、統計、システム、調整、広報と全く異なる業務を経験しています。そのため、幅広い分野に興味を持ち、積極的に前向きに学ぼうとする方が求められると思います。また、各府省庁の担当者の方々や出向者と関わる機会も多いため、柔軟性や協調性が求められていると感じます。

所属している部局全体の紹介

政府広報室では、政府の重要施策に関する広報や世論調査等に関する業務を行っています。2024年度は、年収の壁・支援強化パッケージ、フリーランス・事業者間取引適正化等法、闇バイトなどについて、新聞、テレビ、ラジオ及びインターネットといった様々な媒体を用いて広報を行いました。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私は、主にインターネットのバナー広告や新聞の広告を担当しております。各府省庁が希望する広報テーマの中から、時期や広報媒体との相性を踏まえてテーマを選定し、担当府省庁の協力の下、効果的なクリエイティブにて広報できるよう調整を行っています。また、視覚に障害がある方にも広報できるよう、点字・大活字広報誌と音声広報CDの作成業務も担当しています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

バナー広告や新聞の広告は打ち出す数が多いため、目にする機会が多く、自身が選定したテーマが採用され、一連のプロセスを経て、インターネットや新聞に掲載された時には、大きな達成感を感じます。

経済財政運営 03

政策統括官（経済財政運営担当）付
参事官（経済見通し担当）付

小林 雄紀 *Kobayashi Yuki*

Career

令和　2年　大臣官房企画調整課調整係
令和　4年　大臣官房総務課調整第２係
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

自分の状況だけでなく、周囲の状況を把握し、今自分に何が求められているのか、何をすべきかを常に考え、積極的に仕事に取り組むよう心掛けています。また、複数のお仕事を抱えた際には、重要度や期限を考慮しながら優先順位を決めて、効率よく仕事をするようにしています。上司や同僚に相談する際には、「自分はこう考えているのですが、いかがでしょうか」と一度自分で考えてから相談するようにし、しっかりと自分の考えを持ちながら仕事をするよう心掛けています。

内閣府の求める人材

配属された現場で、業務をいち早く把握し、業務内容に慣れる努力ができる人材が良いです。内閣府の所掌は経済の現状や見通し、沖縄政策、防災、共生共助など多岐にわたります。異動の度に前の部署とは全然違う業務の担当になることも多々あります。そのため新しく配属される部署での自分の役割を把握し、業務をこなすことができる方に希望していただけると嬉しいです。

所属している部局全体の紹介

政策統括官（経済財政運営担当）では、経済情勢に応じ、柔軟かつ機動的な経済財政運営を行う観点から、「経済財政運営と改革の基本方針」（骨太方針）や「経済対策」、「予算編成の基本方針」等の内閣の重要政策である経済財政政策に関する企画立案及び総合調整を担っています。その他にも賃金の引き上げに向けた環境整備、外国企業による対日直接投資の促進、OECDやAPECなどの国際会議への参画など、政策課題に応じて様々な業務を行っています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

個別の政策を具体化する毎年度の予算編成に当たり、政策全体について経済財政運営の観点から整合性を確保する必要があります。このため、私の所属する経済見通し担当では予算編成作業の前提として、経済財政運営の基本的態度とそれに基づく来年度の経済の姿を明らかにするため、「経済見通しと経済財政運営の基本的態度」（政府経済見通し）を閣議決定しています。私は、見通し作成作業や関係部署・省庁との連絡調整、閣議決定に必要な事務作業等を行っています。なお、「政府経済見通し」の他にも、年央には最新の経済動向を踏まえ「内閣府年央試算」を公表しています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

担当している民間住宅投資の推計について、足元の経済情勢や指標の動向を適切に把握し、かつその時々の政策を推計に反映させることにやりがいを感じています。

経済財政分析 04

政策統括官（経済財政分析担当）付
参事官（総括担当）付

辻村 龍仁 *Tsujimura Ryuto*

Career

令和　3年　経済社会総合研究所景気統計部
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

分析内容や結果を内外へ発信する際は、わかりやすく説明すること、資料を丁寧に作成することを特に心がけています。また、説得力のある分析や説明をするためには、常にアンテナを高く張って様々なことを学び続けることが必要だと痛感しています。そして、こうした業務の中で得られた知見を、職員同士のコミュニケーションを通じて共有・蓄積することで、より説得力のある分析を繋いでいくことも重要であると感じています。

採用一年目の思い出

採用一年目は、景気統計の作成・公表をする部署に配属されました。毎月の統計公表の業務のほか、担当する統計の中長期的な改善に向けた検討、景気基準日付（景気の山谷）の設定に関する業務など、得難い経験ができました。特に、経済分析でたびたび参照される景気の山谷は注目度も高く、非常にやりがいがあるものでした。また、指標の動向を観察することで実体経済の状況をみるということは、現職での分析業務にも通ずるところがあると感じています。

所属している部局全体の紹介

政策統括官（経済財政分析担当）では、国内外の経済動向の分析を行っています。一例として、政府としての景気判断を示した「月例経済報告」を作成し、内閣総理大臣をはじめとする関係閣僚が出席する「月例経済報告等に関する関係閣僚会議」に毎月報告・公表しています。また、「年次経済財政報告」（経済財政白書）、「地域課題分析レポート」、「世界経済の潮流」など、経済財政政策の企画・立案に資する分析結果を公表しています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私が所属している総括担当では、主に日本経済全体を対象とした景気動向の把握や分析を行っています。毎月「月例経済報告」において日本経済の現状判断を行い、より長期でみた経済動向に関する分析結果は「年次経済財政報告」（経済財政白書）といった各種媒体でも公表しています。総括担当はさらに分析対象となる分野や部門ごとに担当が分かれており、私は雇用情勢や労働環境に関する分析を担当しています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

経済財政白書が公表されたとき、安心感とともに大きな達成感がありました。また、自分が手掛けた分析結果がメディアに取り上げられた時は、非常にやりがいを感じました。

防災 05

要配慮者担当主査付（政策統括官（防災担当）付参事官（避難生活担当）付）

石田 哲平 *Ishida Teppei*

Career

平成30年　大臣官房会計課営繕係
平成31年　大臣官房会計課会計専門職付
令和　3年　大臣官房会計課出納第１係
令和　4年　大臣官房政府広報室広報第２担当主査付
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

より効率的に業務が行えるように、担当内及び関係する他の担当とも積極的に様々な場面でコミュニケーションを図ることを心がけています。特に防災担当は、いつどこで災害が起こるか分からない中で、各担当間で協力して災害対応に当たる必要があるため、そういった部分をより強く意識しながら業務に取り組んでいます。また、仕事のオン・オフをしっかり切り替え、オフの日は同僚や友人と出かけるなど、メリハリをつけるよう心がけています。

内閣府の求める人材

内閣府は多種多様な業務を抱える組織であり、また、その時々の情勢に応じ新たな業務が加わるなど、異動をするたびに全く携わったことのない業務を担当するということが多々あります。また、他省庁・民間・地方自治体からの出向者など様々なバックグラウンドを持った方々と仕事をすることも多いことから、柔軟性と協調性を持った方が求められていると思います。

所属している部局全体の紹介

政策統括官（防災担当）は、関係行政機関の連携の確保を図るため、防災に関する基本的な政策、大規模災害発生時の対処に関する企画立案及び総合調整を行っています。具体的には、災害発生時の対応、人材育成・防災訓練、地震・津波・火山・大規模水害等の防災・減災対策の推進、教育・啓発活動、国際防災協力の推進、被災者支援等に取り組んでいます。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私の所属する避難生活担当では、避難所や避難行動要支援者、被災者台帳に関する業務を行っており、特に発災時に自治体をバックアップしつつ、被災者の方々が安心して元の生活を取り戻していけるよう働きかける部署です。その中で、私は主に総括業務・被災者台帳関連業務を担当し、総括担当として国会対応等の室内外の調整を行うとともに、被災者台帳担当として施策の推進等に従事しています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

国民の生命に直結している業務が多くあり、責任も非常に重いですが、それらの業務をとおして、国民全体の安心・安全なくらしのために貢献できることは非常にやりがいを感じています。

共生・共助 06

高齢社会対策企画担当主査付（政策統括官（共生・共助担当）付参事官（高齢社会対策担当）付）

蔭山 滉了 *Kageyama Koryo*

Career

令和　4年　内閣官房内閣総務官室
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

仕事をする際は、積極性を心がけています。係員として仕事をしていると（特に1～3年目）、どうしても受け身になってしまいがちだと思い、自分でできる範囲で積極的に業務を進めていったり、検討が必要なものについても、まずは自分の中で考えをある程度作ってから、上司へ相談・確認をお願いするようにしています。また、そのようにすることで上司からも適切なアドバイスをいただくことができ、自分自身の成長に繋がると考えています。

所属している部局全体の紹介

政策統括官（共生・共助担当）においては、年齢・障害等に関わりなく安全・安心に暮らせ（共生）、互いに支え合う（共助）社会の実現に資するビジョン、目標、施策の方向性を、政府の基本方針（大綱や計画など）として定め、政府一体の取組として強力に推進しています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私は「高齢社会対策」を担当しています。我が国の高齢化の現状及び政府の高齢社会対策の取り組み状況を毎年国会に報告する「高齢社会白書」を作成するほか、高齢社会に関する普及啓発活動として、「高齢社会フォーラム」といったイベントの企画・運営なども行っています。その他、「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」も担当し、総理大臣表彰の運営にも携わっています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

「高齢社会フォーラム」の企画・運営においては、チラシやポスターといった広報物のデザインやパネルディスカッションのテーマの決定、登壇者との連絡・調整など、運営に関する多くのことに携わるので、実際にフォーラム開催当日にたくさんの来場者に来ていただけた時にはやりがいを感じます。

採用一年目の思い出

一年目で印象に残っている業務は、内閣改造における副大臣会議、政務官会合の準備です。総理や官房長官が出席されるということからも準備の段階では非常に不安を感じたり、緊張しましたが、実際に会議で総理や官房長官を初めて間近でみることができたことは思い出です。

また、一年目はまだ週５日の満員電車での通勤に慣れておらず、疲れたり体調を崩してしまうことが多かったですが、同期や家族など、周りのおかげでリフレッシュしながら、毎日通勤を続けることができていました。

勲章・褒章 07

賞勲局審査官付審査第三係

矢澤 詩緒 *Yazawa Shio*

Career

平成31年　国際企画担当主査付（政策統括官（共生社会政策担当）付
　　参事官（青年国際交流担当）付）
令和　3年　国土交通省国土政策局総務課
令和　5年　現職

仕事をする上で心がけていること

どの仕事においても一人だけではなく、チームで仕事をしているため、周りとコミュニケーションを密にとり、情報共有、相談や意見交換などを積極的に行うよう心がけるようにしています。また、異動する先々で関わっていく上司や同僚の良い点を見習った上で積極的に吸収するようにしています。そして、様々な業務を並行して進めていくため、漏れがないように優先順位を付けながらタスク管理を行って業務にあたっています。

内閣府の求める人材

内閣府は他省庁に比べ、自身が出向する機会や出向者の方々と一緒に仕事をする機会が多く、様々な仕事のやり方や考えに触れる場面が多いです。また、所掌する政策分野は多岐にわたっており、異動するたびに新たな分野を一から学ぶことになるため、様々な状況に柔軟に対応する力を持った人材が求められていると考えます。そして、日々の業務で培った対応力や学びなどを最大限活かしていけるよう、向上心をもって業務にあたることも重要だと考えます。

所属している部局全体の紹介

賞勲局では、国家又は公共に対し功労のある方、社会の各分野における優れた行いのある方などを表彰する栄典に関する事務を行っています。栄典は、明治初期に創設された長い歴史と伝統のある制度ですが、一方で近年では、時代の変化に即した見直しを行うことで、栄典が授与されてこなかった分野で活躍する方にも積極的に栄典授与を進めています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

審査第三係では、教育・文化・芸術・スポーツ等の分野の候補者の審査業務や文化勲章に係る業務を行っています。他の係と比べて、年間数千名の候補者の審査を行う点や著名な方を多く扱うといった点が特徴です。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

特に春秋叙勲においては、短期間で膨大な量の審査を行うこととなりますが、より緊張感を持ち正確さやスピードを維持しながら審査にあたるからこそ、実際に自分が審査を行った方がマスコミでも大きく報道されると達成感を感じます。また、実際に皇居での親授・伝達式において、自分が審査に携わった受章者の勲章の着用を行う機会もあり、受章者の喜んでいる姿を見るとやりがいを感じます。

男女共同参画 08

男女共同参画局総務課専門職付

渋谷 茜音 *Shibuya Akane*

Career

令和　3年　賞勲局審査官付審査第八係
令和　4年　賞勲局総務課企画調査第二係
令和　5年　現職

仕事をする上で心がけていること

内閣府の業務は多岐にわたるため、時にはこれまで経験したことがなかったり、判断に迷ったりする案件もあります。その時、上司に相談する前に自分なりの方針を持ってから対応方針を報告するように心がけています。それが間違っていても、むしろ上司がどのような判断をするか、自分とはどういう点が違うのかを学べる良い機会だと考えています。周囲には、自分とは全く違う業務を経験してきた上司も多く、内閣府の先輩として様々な方と仕事ができることは自身の視野を広く持つことに繋がり、周りの方々にはいつも感謝しています。

所属している部局全体の紹介

男女共同参画は、日本政府の重要かつ確固たる方針であり、国際社会で共有されている規範です。また、すべての人が生きがいを感じられる、多様性が尊重される社会の実現は、我が国の経済社会の持続的発展において不可欠な要素です。我が国では、5年に1度、施策の基本的な方向性や成果目標などを示す「男女共同参画基本計画」を策定しており、令和7年度には第6次計画の策定を予定しています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私は総務課災害支援係に所属しています。防災の意思決定や現場に女性が参画することで、避難所運営や備蓄に多様な視点が入り、被災者の環境改善につながることから、各自治体の男女共同参画の視点からの取組について調査・分析し、調査結果から好事例を収集し、展開する等の業務を担当しています。令和６年能登半島地震の際は、男女局職員の現地対策本部への派遣業務や被災自治体との連携に取り組み、実際に被災地で避難所の巡回や被災者から女性や子どものニーズを把握する等の業務を行いました。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

業務の中で様々な男女共同参画の視点に立った防災活動を聞き、各地で活躍される女性たちにとても感銘を受けます。こうした取組を広く発信するため、一層業務に身が入ります。

採用一年目の思い出

一年目は、叙勲・褒章を扱う部局に配属され、国土交通省から推薦のあった方の審査業務を行いました。

叙勲の親授式、伝達式は皇居で行われ、天皇陛下や内閣総理大臣から授与されます。その式典に携われたこと、また自分が叙勲の審査過程に携わった受章者の皆様が喜ばれる姿を目にできたことが、強く印象に残っています。

一年目から格式高い式典の運営に携わることができ、大きなやりがいを感じました。

沖縄政策 09

沖縄振興局総務課総務係

髙橋 貴紀 *Takahashi Takanori*

Career

平成 28年　大臣官房会計課出納第１係
平成 29年　大臣官房会計課契約第４係
平成 31年　内閣官房拉致問題対策本部事務局総務・拉致被害者等支援室室員
令和　3年　庶務担当主査付（政策統括官（防災担当）付参事官（総括担当）付）
令和　4年　宮内庁長官官房総務課広報係
　　育児休業
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

内閣府では他省庁や地方自治体、民間企業の方々と仕事をする機会も多く、また、自身が出向することもあります。そのため、様々な立場の方がいるということを意識して、柔軟な対応ができるように心がけています。また、現職では、多くの依頼を捌く必要があることから、スケジュール管理について気を配っています。各作業の締切について留意しつつ、今後到達する依頼も見据えて行動ができるよう努めています。

内閣府の求める人材

内閣府の政策は多岐にわたり、それに伴い多くの部局、機関などが設置されています。

人事異動も概ね２年程度でありますので、在職中に様々な立場で、様々な業務に携わることになるかと思います。私自身も会計、総務、宮内庁では広報と異なる業務を経験しました。

そのため、新しい環境を前向きにとらえられる方、様々なことに興味を持ち、積極的に学ぼうという意欲のある方が求められていると思います。

所属している部局全体の紹介

沖縄は、歴史的、地理的、社会的、自然的な特殊事情を抱えています。

これらの特殊事情に鑑み、沖縄担当部局（政策統括官（沖縄政策担当）、沖縄振興局、沖縄総合事務局）では、沖縄振興特別措置法等に基づき、国の責務としての沖縄振興に取り組んでいます。

沖縄振興局では、公共事業、沖縄振興特別推進交付金（ハード交付金）、沖縄科学技術大学院大学、こどもの貧困対策、戦後処理関連施策、沖縄振興開発金融公庫の監督などを担当しています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

主に予算業務、給与業務等に携わっています。予算業務では、沖縄振興に必要な予算確保に向け、各担当や会計課などとも連携し、対応しています。

給与業務では、給与支給をはじめ、職員が適切な福利厚生を受けられるよう努めています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

基本的にとりまとめや各種調整を行っており、直接事業に関わる機会は少ないですが、沖縄振興予算の予算案が固まっていく過程に携われることは、とても貴重な経験であり、やりがいを感じています。

北方対策 10

北方対策本部啓発係

岡部 采奈 *Okabe Ayana*

Career

令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

上司への報告や相談など、こまめにコミュニケーションを取ることを心がけています。まだ自分だけでは判断に迷うことが多いため、係内で業務の方針や優先順位を確認し、業務を円滑に進めることができるように努めています。また、一度経験があるものは、自分の意見をまとめた上で相談するようにしています。地方自治体や関係団体と連携することも多いため、信頼していただけるように、漏れがないようにするとともに、丁寧に対応することを心がけています。

所属している部局全体の紹介

北方対策本部では、関係団体と連携しながら、北方領土の返還に向けて、外交交渉を後押しするための返還運動による国民運動の啓発等に取り組んでいます。特に若い世代に対する広報・啓発が重要となっており、最近では、若者自らが参画し若者視点での啓発手法を検討、立案してもらうプロジェクト「北方領土啓発次世代ラボ」を実施したほか、北方領土隣接地域への修学旅行誘致やSNSによる情報発信等を実施しています。その他、北方領土問題解決のための環境整備を目的とした四島交流等事業や、故郷を追われてしまった元島民の方々に対しての援護等の施策も行っています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

私は啓発係として国民世論の啓発に関する業務を担当しています。北方領土問題に関する広報の実施や会議等の開催などを行うため、関係団体や地方自治体、民間企業（旅行代理店や報道関係者等）と仕事をする機会も多いです。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

企画段階から当日の運営まで携わった事業が無事に終了したときは達成感を感じます。また、事業後にメディアなどで取り上げられているのを見るとやりがいを感じます。

採用一年目の思い出

例年２月７日に行われる「北方領土返還要求全国大会」に携わったことです。大会には、北方四島の元島民の他、運動関係者が集まり、総理や大臣、国会議員等も出席します。大会当日は舞台袖で大臣や来賓議員の動線誘導を行いましたが、全体のスケジュールに気を配りながら行うため、とても難しく、連携の大切さを実感いたしました。１年目からスケールの大きな大会に携わらせていただき、とても貴重な経験をさせていただきました。

経済社会総合研究所 11

経済社会総合研究所
国民経済計算部国際基準課研究専門職

山本 暁史 *Yamamoto Akifumi*

Career

平成 24年　政策統括官（経済社会システム担当）付参事官（企画担当）付
平成 26年　大臣官房総務課秘書専門職付
　　内閣府大臣政務官付
平成 29年　経済社会総合研究所国民経済計算部国民生産課
令和　元年　経済社会総合研究所国民経済計算部国民生産課研究専門職
令和　4年　男女共同参画局総務課国際機関係長
令和　6年　現職

仕事をする上で心がけていること

仕事で心掛けていることは、自らの仕事に対して自分が一番詳しくあるべきという意識を持って取り組むことです。業務が多様化していく中で全ての業務に対してというのはなかなか難しいですが、役所での仕事はどちらかというと突き詰めて考えて仕事をすることが多い中で、上司や外部の方などから説明を求められた際に、自信を持って答えるにあたって必要な心構えだと思っています。

内閣府の求める人材

現在の部署では統計作成に携わっていますが、前の部署である男女共同参画局では、日本の男女共同参画の取組を国際社会に発信する業務を担当し、その一環としてG7の大臣会合の開催準備に携わりました。業務内容も異なれば政策分野も全く違う仕事があり、異動が比較的多いとされる中央省庁の中でも内閣府は特に業務の幅が広いかと思います。こうしたことから、様々なことに関心を持って取り組める人材が内閣府には適していると思います。

所属している部局全体の紹介

経済社会総合研究所は、内閣府のシンクタンクと呼ばれる部局で、GDP（国内総生産）に代表される国民経済計算の作成（四半期毎のGDP速報及び年度毎の確報として公表）や、景気動向指数をはじめとする景気統計の作成を行っています。また、経済社会活動に関わる理論的・実証的研究を行うとともに、政策研究を担う人材育成、研修等にも取り組んでいます。

あなた自身の仕事の具体的な内容

約15年ごとに改定される国民経済計算の作成方法に関する国際基準について、基準策定に向けた国際的な議論への参画や国内での導入にあたっての検討を行っています。加えて、四半期毎のGDP速報や年度毎の確報の公表に向けた推計作業にも携わっており、推計担当者として公的部門における固定資産投資の推計を行っています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

実際に推計作業を行った計数が四半期別GDP速報として公表されて、政策判断の材料の一つとして使われたり、メディア等で大きく報じられたりする瞬間は、自らの仕事の重要性や影響度の大きさを認識して、身が引き締まるとともに、やりがいにつながっています。

迎賓館 12

迎賓館運営課運営係

宍戸 豪 *Shishido Takeru*

Career

令和　5年　現職

仕事をする上で心がけていること

業務を円滑に進めるために、常にスケジュール感を意識して取り組むようにしています。迎賓館では日々様々な企画を行っており、どの企画も準備に数箇月から半年程度の時間を要します。同時並行で複数の案件を扱うため、早い段階で実施までの段取りを決め、先を見据えて行動することを心がけています。また、事業者や迎賓館内と密な連携が必要となるため、適宜コミュニケーションを取りながら業務を進めるようにしています。

採用一年目の思い出

採用１年目の７月に実施した、環境省主催の行事に携わったことが一番印象に残っています。最初は何から取り組めばいいか分からず、話についていくのに精一杯でしたが、沢山アドバイスをいただきながら、調整を重ねて進めることができました。当日は環境大臣をはじめ、多くの関係者やメディアが集まり、改めて自分が関わった仕事の大きさを実感しました。

企画の検討から実施までの流れを理解することができ、とても貴重な経験となりました。

所属している部局全体の紹介

迎賓館赤坂離宮は、明治42年に東宮御所として建設された日本で唯一のネオ・バロック様式の宮殿建築物です。大規模な改修を終えた後、昭和49年に国の迎賓施設として開館し、平成21年には明治以降の建築物として初めて国宝に指定されました。

迎賓館は、これまで多くの賓客をお迎えしたほか、国際会議の場としても使用されており、外交活動の華やかな舞台となっています。平成28年４月からは通年の一般公開を開始し、多くの参観者の方にお越しいただいています。

あなた自身の仕事の具体的な内容

主に一般参観の運営や特別企画の実施に関する業務を担っています。参観者数が増えていく中で、より良い参観体制の在り方や迎賓館に興味を持っていただけるような企画を検討し、取り組んでいます。また多くの関係者と調整を重ね、民間企業等が主催する行事の実施にも携わっています。

現職のやりがいや達成感を感じる瞬間

担当した企画が無事終わり、事業者やお客様から感謝の言葉をいただいた時にやりがいを感じます。また、メディアに取り上げられているのを見ると、大きな仕事に関わったという実感が湧きます。